

七夕のさを星でいっぱいにしてよう!

星の七夕かざりのつくり方

★★★★★

30分

準備リスト

- はさみ
- こより(ひも)
- 穴あけパンチ
- ペン(オリジナルでつくる場合)
- のり

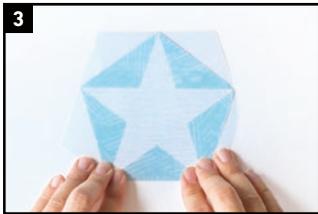
つくり方



せん線にそってのはさみでパーツを切ります。



○の印のある場所にパンチで穴をあけます。



すべ全ての点線を山折ります。



3つののりしろにのりを付け、のりしろのうちがわを内側に折りこんで半分に折ります。



なかゆびいぼしそくめんおこ中に指を入れ、星の横側を押し込んで立体にします。



こよりを穴に通して結べば立体の星かざりが完成です。



ちい小さい星は交互に山折り、谷折りをするだけ。好きなところに穴をあけて、こよりでつるしましょう!



たん短ざくにも穴を開けてこよりを通し、願いごとを書いて星と一緒にささにかざろう!

MISSION COMPLETE!

プラスアイデア!



しろ白い型紙は好きな柄にぬってつろう。中にLEDライトを入れれば光る星かざりに!

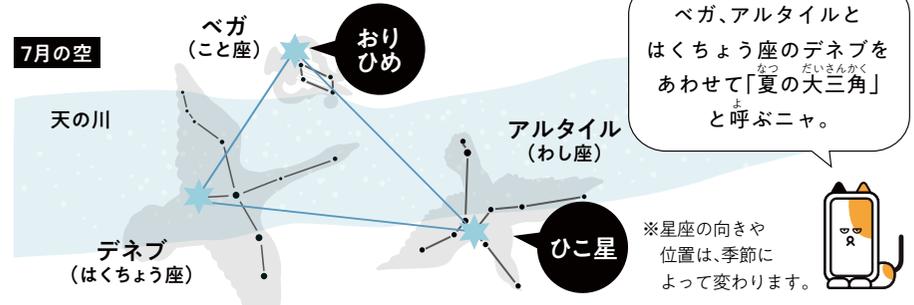


おし教えて!ミッケ!

おりひめとひこ星はどこにいる?

おりひめとひこ星を探してみよう

こと座のベガ(おりひめ)とわし座のアルタイル(ひこ星)は、都会でも見つけやすい明るい星。東の空の低い場所で明るく光っている、3つの星を探してみましょう。そのうち、上にいるのがおりひめ、右にいるのがひこ星です。

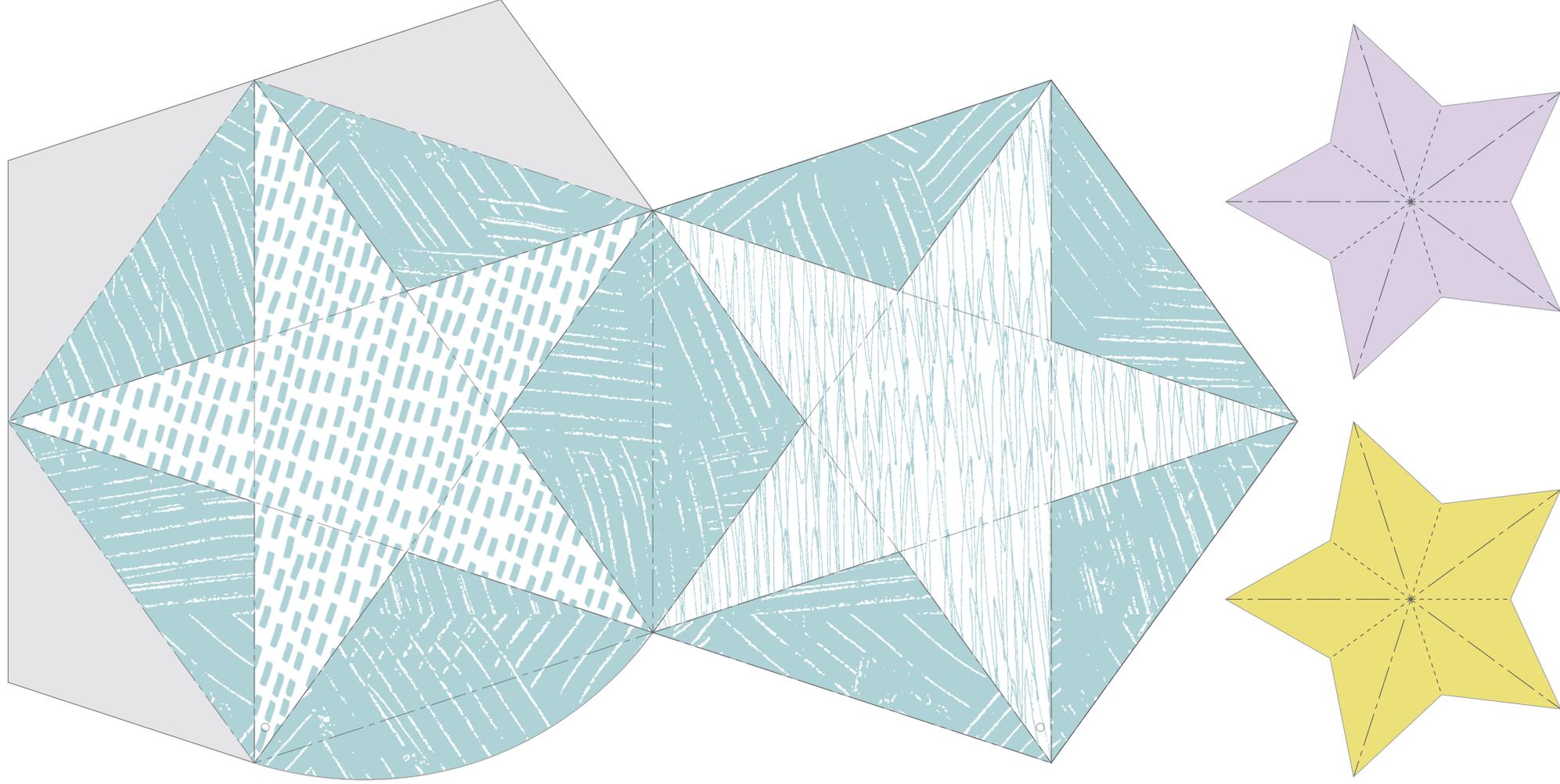


星が見えやすいのは、どんな場所?

星を見るには、まわりに家やお店などのあかりがなく、空気がきれいにすんでいる場所がよいといわれています。また、月が光っていない新月の日は、さらに夜空が暗くなるので、星の観察にはぴったり。町の中をはなれて、山の上や車のはい気ガスが少ない場所に行ってみると、満天の星空に感動するはず!



暗い場所に行くときはおとなの人といっしょに出かけるのニャ。



山折り / Mountain fold

切る / Cut

**LITTLE
LITTLE**

谷折り / Valley fold

のりしろ / Paste

